

# 学校 教育だより

習志野市教育委員会



<http://www.city.narashino.lg.jp/kosodate/kyoiku/gakkyodayori.html>

習志野市鷺沼 2-1-1

電話 047-451-1151 (代表)

平成30年3月20日発行 No.92



今年も、市立幼・こ・小・中・高等学校で卒園式・卒業式が厳粛な雰囲気の中、執り行われました。習志野高等学校では、卒業生代表に壇上で卒業証書が授与され、来賓祝辞では宮本市長が卒業生の門出を祝福しました。

平成29年度も、まもなく終了します。今年度も子ども達は心身ともにたくましく成長し、輝かしい足跡を残しました。

今号では、「まとめ」をテーマに構成しました。成果と課題を明らかにして、次年度さらに高い目標へのステップとなるよう取り組みます。

## 92号 目次

- ◆今年度のまとめ … P 1
- ◆研究・研修のまとめ … P 2
- ◆特別支援教育のまとめ … P 3
- ◆受賞・表彰等 … P 4
- ◆教育アラカルト … P 5
- ◆習志野高校ニュース  
第二中学校新体育館お披露目式 … P 6

## 研究・研修のまとめ

3学期は各種研究・研修事業のまとめの時期でもあります。教員は子どもの教育のために日々研究と研修に励み、学び続ける取り組みをしております。29年度も、総合教育センターでは国や県の施策に基づき、市内の教育的課題に正面から取り組んだ研究・研修事業を主催致しました。先生方はこれらの研究・研修に積極的に取り組み、成果を収めました。



小松崎校長による講評

### 教育研究論文・実践記録研究発表会（1月25日）

今年度で18回となる発表会が行われました。植松教育長に賞状を授与していただき、研修生5名の努力がたたえられました。講師の第五中学校小松崎校長からは、研究の視点、特に日常的な実践を記録に残すことで次の実践につなげていくことの大切さ、また、研究したことを人に伝えることで自らの技量が向上すること等の御指導がありました。

### 教育研究研修・短期派遣研修研究発表会（2月8日）

教育研究研修5名、短期派遣研修2名、計7名の研修生による研究発表会が行われました。講師の指導課上原課長からは、全員が新学習指導要領を見据えた先見性をもったテーマである、教育を進めるには、情熱こそが大事であるとのお話がありました。ドイツの教育者ジェステルリッヒの「進みつつある教師のみ人を教える資格あり」という言葉のように、本日は研究のスタートであるとの御指導がありました。



上原課長による講評

### センター研究発表会（2月13日）

総合教育センターでは学力向上をめざす提言性の高い研究を行うことを重点に、基礎・基本の力を育む家庭学習の啓発として、「自主的な家庭学習の習慣を子ども自身に身につけさせる研究」を行ってきました。今年度は2年計画の2年目となる発表でした。講師の藤崎小学校西谷校長からは、平均点の向上よりも学力の底上げに視点をおき、学校体制で行う個別指導が重要等の具体的な御指導がありました。ぜひ、家庭学習の参考にさせていただきたいと思っております。



西谷校長による講評

### 初期層教職員研修閉講式（2月16日）

2～5年目の小中学校の教職員を対象に資質・指導力向上のために、全7回で実施してきた初期層研修が修了しました。植松教育長からは、教育公務員としての在り方や心構え、また、教師が指導力を身に付けることによって子どもの意欲がかき立てられる等の御講話がありました。5年目の修了生24名には修了証書が手渡されました。修了生には、この研修で身に付けたことを生かし、各学校の中心となって活躍することを期待します。



5年目の修了生

# 特別支援教育のまとめ

今年度、新しい学びの場として谷津小学校に知的特別支援学級、大久保小学校と谷津南小学校に自閉症・情緒特別支援学級を開設し、現在市立23校の小中学校中、19校に特別支援学級、または通級指導教室が設置されています。平成30年度には、新たに谷津小学校、屋敷小学校、秋津小学校に自閉症・情緒特別支援学級を開設し、教育の充実を図っていきます。また、特別支援教育の研修にも力を入れ、教職員の資質向上を図り、教育の充実をめざします。



## 特連お別れスポーツ交歓会



ダンスをする子ども達

習志野市特別支援教育研究連盟主催による「お別れスポーツ交歓会」が2月16日(金)に袖ヶ浦体育館にて行われました。市内小中学校の知的特別支援学級の子どもが一堂に会しスポーツを楽しみ、他の学校の子どもの親交も深めました。その姿から、一人一人の着実な成長ぶりを見ることができました。

開会式では、宮本市長や植松教育長などたくさんの来賓の方が参列して、在校生と一緒に卒業をお祝いしました。



## 教職員研修 ～資質向上をめざして～



授業後の協議会

### 知的障がい指導法研修

この研修は年4回あり、受講者は知的特別支援学級の担任です。

内容は講演会が1回、授業研究が3回でした。授業研究では、他の学校の授業を参観することで、新たな刺激を受けたり自校での単元開発につながったり、顔を合わせての情報共有・情報交換の場としても機能しています。

### 言語難聴自閉症情緒指導法研修

この研修は年7回あり、受講者は言語、難聴、自閉症・情緒学級・教室の担任です。大学教授等の専門家を講師に迎えての事例研修や、発達検査 WISC-IV の結果の解釈について等の研修を行い、指導法の向上をめざしました。



研修の様子

## 受賞おめでとうございます！



授業をする矢野先生

大久保小学校 矢野 友香里 教諭

千葉県特別支援教育研究連盟 実践研究奨励賞審査会

審査結果 優秀賞

テーマ「習志野市立大久保小学校での生活に根づく自立活動の実践」  
～バランスの良い食生活を目指して～<平成28年度の実践>より

平成30年2月2日に千葉県特別支援教育研究協議会全体会にて表彰されました。



# 栄えある叙勲おめでとうございます！



平成29年高齢者叙勲、秋の叙勲において、本市並びに千葉県の教育に対する多大なる御功績により、4名の先生が瑞宝双光章の栄に浴されました。今回の栄誉を心よりお祝い申し上げます。

- 瀧澤 裕 先生 (元 習志野市立第三中学校長)
- 横山 次郎 先生 (元 習志野市立向山小学校長)
- 林田 修 先生 (元 習志野市立谷津小学校長)
- 石橋 征次 先生 (元 習志野市立大久保小学校長)



## 千葉県議会児童・生徒表彰

2月15日(木)に千葉県庁議会棟にて、千葉県議会児童・生徒表彰式が行われ、市内の小・中・高等学校が表彰されました。

### 【学芸部門】

No.	校名	氏名	表彰対象
1	大久保小学校	吹奏楽部	全日本小学校バンドフェスティバル金賞
2	第二中学校	吹奏楽部	全日本マーチングコンテスト金賞
3	第四中学校	吹奏楽部	全日本マーチングコンテスト金賞
4	習志野高校	吹奏楽部	全日本マーチングコンテスト金賞 他

### 【スポーツ部門】

No.	校名	氏名	表彰対象
1	第二中学校	野球部:三橋 朋徳、春日 慶章	第12回U-15全国KWB野球秋季大会 千葉ファイターズ優勝
2	第二中学校	坂入 莉音	第34回全日本武術太極拳選手権大会1位
3	第四中学校	磯野 水響	第25回JOCジュニアオリンピックカップ 武術太極拳大会 優勝
4	習志野高校	ボクシング部:堤 駿斗	第87回全日本ボクシング選手権大会1位 他
5	習志野高校	柔道部:市川 龍之介	平成29年度全国高等学校総合体育大会 柔道競技大会第66回全国柔道大会優勝 他

## 管楽器講座閉講式・ミニコンサート

3月3日(土)、市内の小学生を対象に10回にわたって開催されてきた管楽器講座の閉講式・ミニコンサートが東習志野小体育館にて行われました。日頃の練習では習志野高校の吹奏楽部の生徒から演奏だけでなく、練習の態度、取り組む姿勢、返事等あらゆることを学ぶ姿がありました。この講座を通して「音楽のまち習志野」の基礎が出来上がります。



ミニコンサートの様子



練習風景：高校生からの指導

# 教育アラカルト



## 習志野市市民駅伝大会



駅伝スタートの様子

2月4日(日)に第七中学校を会場として第64回習志野市市民駅伝大会が行われました。122チームが参加し、天候にも恵まれ、たいへん盛り上がりのあるレースとなりました。一般の部では、校長先生を始め、たくさんの教職員チームも参加し声援をあげていました。

### <小中学生上位入賞チーム>

小学校女子の部：香澄小5年(2位)、向山小(3位)、鷺沼小(5位)、袖ヶ浦東MBC(6位)、東習A(7位)、谷津小(8位)

小学校男子の部：東習A(2位)、藤崎小(5位)、大久保小(6位)、向山小(7位)、津田沼小(8位)

中学校女子の部：第七中A(2位)、第一中A(3位)、第五中(5位)、第二中(7位)、第四中(8位)

中学校男子の部：第六中A(5位)、第五中(7位)、東邦中A(8位)

## 女子サッカー大会



開会式の様子

2月11日(日)にフロンティアサッカーフィールドで習志野市スポーツ奨励大会女子サッカー大会が開催されました。

小学生の女子27チームが参加し、熱戦を繰り広げました。



試合の様子

試合結果	Aブロック	Bブロック	Cブロック
優勝	屋敷・ミスピーチ	大東CB10	東習志野FC
準優勝	Let's try 鷺沼	谷津☆スター	袖ヶ浦東A
3位	大久保FG サンシャイン実花	谷津南どひゃっとB 東習チャンピオン	谷津・ORION 津小 with17A

## ユニバーサルホッケー大会



ユニバーサルホッケー創始者の齊藤定雄先生

2月25日(日)に袖ヶ浦体育館にて第19回習志野市ユニバーサルホッケー大会が開催され23チームが出場し熱戦を繰り広げました。真剣ながらも楽しく競技をしていました。学校教職員も津田沼小学校、屋敷小学校、東習志野小学校、袖ヶ浦東小学校と県立習志野特別支援学校合同チームが出場し、汗を流していました。

ユニバーサルホッケーは習志野市発祥の伝統ある競技で、開会式には創始者の順天堂大学名誉教授である齊藤先生の御挨拶もありました。



試合の様子



## 習志野高校ニュース



### 予餞会を開催して

習志野高校 生徒会副会長 小畑ななみ

2月1日に、恒例の予餞会が八千代市市民会館で行われました。予餞会は生徒達の演目を中心に構成されているため、進行なども全て生徒達で行います。演目は軽音部、体操部、吹奏楽部、バトン部、3年生の有志団体2団体の6団体の演目が披露されました。中でも体操部のバブリーなダンス、バトン部と吹奏楽部による「ダンシングヒーロー」は特に盛り上がりを見せました。

先生方作成のビデオレターと3年間の思い出がつまったスライドショー上映では、いつもお世話になっている先生方からのメッセージがとても新鮮で、不思議な気持ちになったと同時に「あと少し」「卒業」という先生方からの言葉に高校生活のゴールが目の前に見えたのではないかと思います。体育祭、文化祭、修学旅行。今までの3年間が一瞬にしてフラッシュバックしたスライドショーでは、機材のアクシデントもあったものの3年生の皆さんにとっても楽しんでいただけたのではないかと思います。

今回の予餞会で私は司会を務めましたが、このような大きな場での経験が無かったためとても緊張しました。しかし、出演者から伝わってくる緊張や、無事に演目が終了した後の少し緩んだ空気・・・そんな空気に私の緊張は打ち消され、私も無事に予餞会を進行することが出来ました。

私は2年生なので、次は送られる立場になります。来年の予餞会への期待に胸を膨らませながら、残り少ない高校生活を大いに楽しもうと思います。



衣装も華やかなパフォーマンス



身体技を使ったパフォーマンス



## 第二中学校新体育館お披露目式



テープカットの様子



ゲストによるアトラクション  
「モンスターボックス」

2月15日(木)に第二中学校体育館にて新体育館お披露目式が行われました。旧体育館は昭和36年に完成したのですが、東日本大震災にみまわれる等、建物の老朽化が進んでいました。新体育館は2階建になり、生徒数に対応した機能的な体育館となりました。1階には武道場、サブアリーナ、ミーティング室等が設置され、2階部分がアリーナになっています。

式典に参加された来賓の方々からも「LED照明やバリアフリーの設置がなされ、明るくきれいで使いやすい体育館だ」という声が聞かれました。式典には、宮本市長をはじめ、歴代の校長先生方が参加しました。この式典を通して、生徒一人一人が体育館落成の喜びを味わい、第二中学校のこれからの学習や生活に夢や希望を馳せました。

### 編集後記

この3月、それぞれの立場ごとに今年度の教育活動を振り返り、成果と課題を確認し、しっかりとまとめを行ったことと思います。そして、そのまとめが次年度に生かされ、より充実した教育活動につながる事が重要になります。1年間、学校教育だよりを御愛読いただき、ありがとうございました。また、取材協力や原稿執筆、写真の提供等に快く御協力いただき、心より感謝申し上げます。